



まちの話題



表彰状を手に、笑顔を見せる高橋さん（中央）

バトンを受け取り、力強く走り出す園児たち（南方幼稚園）



30周年を迎えた六原幼稚園

六 岩手県民俗芸能団体協議会表彰 原鬼剣舞伝承に尽力

六原鬼剣舞庭元の高橋義則さん（二の町）は、長年にわたり民俗芸能の保存伝承に尽力し地域文化の振興に貢献したとして、岩手県民俗芸能団体協議会表彰を受賞しました。高橋さんは10歳の頃から六原鬼剣舞に携わり、平成16年からは庭元として活動や指導に尽力してきました。高橋さんは「後輩たちの協力もあり表彰を受けた。この受賞は個人ではなくみんなで活動した結果。これからも子どもたちを通じて伝承していければ」と願っていました。



秋 町内幼稚園・保育園で運動会 空のもと元気に活動

9月から10月にかけて、町内の幼稚園や保育園で運動会が行われました。新型コロナウイルス感染症対策のため、ソーシャルディスタンスや保護者の観戦人数に制限を設けるなどの対策を講じて開催されました。

このうち、六原幼稚園と南方幼稚園の運動会は9月25日に行われ、東京オリンピックにちなんだ競技などで、園児たちは元気にグラウンドを駆け回りました。



鬼剣舞の披露（六原幼稚園）

稼 岩手工場ライン停止に伴うボランティア 働停止期間を活用し地域貢献

トヨタ自動車東日本株式会社は9月6日から10日の5日間、一人暮らし高齢者宅などの草刈りボランティアを行いました。岩手工場のライン停止期間にあわせ従業員約60人が参加。第二検査課の藤間一孝さんは「お世話になっている金ヶ崎に色々な形で貢献できれば」と話していました。



福祉関連施設で草刈りする従業員の皆さん

地域の住民に教わりながら稲を束ねる児童たち



米 永岡小学校5年生稲刈り体験 の大切さを学ぶ

永岡小学校の5年生19人は9月29日、稲刈りを体験しました。永岡地区センター高橋利男所長の圃場を使い、稲の刈り取りから干す作業までを教わりながら体験しました。高橋沙耶さんは「植えるときより時間がかかって大変だった。特に束ねるのが難しかった」と笑顔で話していました。

地 県立産業技術短期大学校と地域連携協定締結 地域経済の発展誓う

町は9月28日、県立産業技術短期大学校と地域連携に関する協定を締結しました。今後、ものづくり人材の育成や地域産業の振興など連携して取り組み、地域経済の発展を図ります。清水健司校長は「産技短の持つ資材や人的なつながりを活用していただきたい」と話していました。



協定書を手に、笑顔を見せる清水校長（左）と高橋町長（右）

協力して剪定作業を行うシルバー人材センターの会員



庭 剪定ボランティアで地域に恩返し 木の剪定で景観美しく

町シルバー人材センターは10月8日、旧ふるさと伝承館で庭木の剪定ボランティアを行いました。剪定ボランティアは毎年行っており、会員22人が参加しました。町シルバー人材センター高橋文人理事長は「普段お世話になっているので、少しでも恩返しができる」と話していました。